



三重中央だより

当院の理念(Principle) ● いのちの尊さを自覚し、病む人の身になって、安心で質の高い医療を行います。



カプセル内視鏡の導入

今回は、昨年11月から消化器内科に導入したカプセル内視鏡検査の紹介をさせていただきたいと思います。カプセル内視鏡検査とは、小腸の病気を診断するための内視鏡検査です。小腸は4～5mと長い管腔の臓器で、通常の内視鏡が届かないことから観察が難しく、以前は「暗黒の大陸」と

呼ばれていました。しかし、カプセル内視鏡検査では、約80%以上の患者様で、全ての小腸を観察することが可能となります。

カプセル内視鏡は、長さ26mm、幅11mmの飲み込み式のカプセル型の内視鏡です。下剤等の前処置もいらず、朝食を抜いてきていただくだけで

外来でできる簡便な検査です。飲み込まれたカプセルは、小腸を通過しながら、1秒間に2枚ずつ写真を撮影します。しかも、カプセルの通過スピードに合わせて1秒間に最大5枚まで撮ることができて、見落としを防いでくれます。午前9時頃から検査を開始、午後5時頃に検査が終了となりますが、この間は自宅へ帰っていただくことも可能です。撮影される画像は、約5～6万枚とも言われ、その後我々消化器内科医師が目を凝らしながら、病気がないかをチェックします。

さて、どのような患者様にカプセル内視鏡検査が必要なのでしょう。最も多いのは、胃カメラや大腸カメラをしても原因が分からない消化管出血の患者様で、小腸からの出血が考えられる場合です。消化管出血とは、現在出血している場合だけでなく、既に出血が止まってしまった場合や肉眼では出血が分からない、いわゆる「鉄欠乏性貧血」まで様々あり、他の検査では分からなかった出血の約50%で原因を究明することができます。CT検査などで小腸に腫瘍や炎症などの異常を疑った場合も、もちろん適応です。その他、クローン病やベーチェット病などの難病疾患や、原因が分からない腹痛、下痢などもカプセル内視鏡検査の対象です。カプセル内視鏡検査では、小腸内にリアルタイムに出血を確認できたり、小腸に



SB撮像サンプル

特有の毛細血管拡張や潰瘍・びらん、腫瘍などが見つかります。潰瘍・びらん、クローン病などの炎症性腸疾患や解熱鎮痛剤によるものも多く見られます。

カプセル内視鏡検査では生検や処置はできませんので、病変が見つかった場合は、その後バルーン内視鏡による精密検査を受けることになります。しかし、バルーン内視鏡は入院が必要で、偶発症のリスクもありますので、小腸疾患を疑った場合は、まずはカプセル内視鏡検査をお勧めしています。

現在、当院ではカプセル内視鏡検査は毎日1例ずつできる体制となっています。まずは、消化器内科の外来を一度受診いただき、担当医が検査の必要性を判断し、検査予約となります。尚、当日の検査は対応していませんので、ご了承ください。検査を希望される場合は、一度消化器内科外来まで御相談いただくと幸いです。



副院長 退官の挨拶

佐藤 友昭

この度、三重中央医療センター副院長職を3月31日をもって退官する運びとなりました。まず初めに、私の退官に際して、これまでの数々のご支援、そしてご協力に心より感謝申し上げます。皆様のお力添えがあったからこそ、ここまでの道のりを歩んでこられたことを、深く感じております。

2022年4月に副院長に就任いたしました。当時はコロナ禍から2年半経ち、やっと「ウィズコロナ」が言われ出した頃です。大打撃をうけた医療体制を立て直してゆかねばならない時期でした。

その中で一番の朗報は常勤救急医確保でした。副院長就任3か月後には、江角医師が赴任しました。津市の救急医療体制には多くの問題がありました。当院でも当時日勤帯のお断り率は10%強とかなり多く、頭を悩ませていたところでしたが、救急医赴任後は数%と著減させることができました。救急医が中心となって、各科医師・看護師をはじめとするスタッフ全員が一丸となり、さらには津消防とも密な連携を取ることによってなした賜物であると、感謝の思いでいっぱいです。

2024年4月には新救急外来棟が完成しました。

CTや感染用の陰圧室を備え、さらに初療室は拡大し、格段に診療しやすくなりました。救急車受け入れ件数も増加しており、地域医療の維持・発展に大きく貢献できているものと思っています。

退任後は、当院シニア医師として、これまでの経験を活かし、より広い視野で病院および地域医療に貢献できるよう努めていきたいと考えています。

最後になりますが、これからも当院は地域医療の中心として、ますます発展していくことを願っております。

地域の皆様におかれましては、今後とも引き続き、当院へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。



赴任された先生方

新生児科 濱野 愛

はじめまして。2025年1月より新生児科に赴任いたしました濱野愛と申します。

これまで県内のいくつかの小児科で研修させていただき、今回初めて三重中央医療センターでの勤務となります。

趣味は運動や温泉・岩盤浴、旅行です。大学生時代は陸上部で短距離・跳躍を行っておりました。現在、生涯スポーツを探索中です。

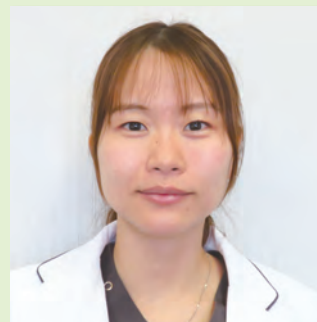
赴任して数か月が経ち、少しずつ慣れてきたところです。赤ちゃん、ご家族のために誠心誠意努めて参りますので、何卒よろしくお願いいたします。



呼吸器外科 篠田 真里

2025年1月より三中央医療センター呼吸器外科へ赴任いたしました篠田真里と申します。

三重県桑名市の出身で、三重大学を卒業後に、桑名市総合医療センターで初期研修を行いました。その後三重大学、桑名市総合医療センター、三重県立総合医療センターなどで外科医としての研鑽を積み、当院へ赴くこととなりました。まだまだ経験は浅いですが、患者様やご家族のために精一杯診療にあたり日々精進いたします。どうぞよろしくお願いいたします。



2025年度 合同市民公開講座 ナイチンゲールフェア

予約不要
入場無料

日時 2025年6月21日(土)
開場/11:00~ 開演/13:00~
ナイチンゲールフェア...11:00~13:00
市民公開講座.....13:00~15:00

会場 津市久居アルスプラザ
ときの風ホール・アートスクエア
アートスペース



がん相談支援室 案内

『患者サロン交流会 ご案内』

当院ではがん患者様とご家族の交流の場として、患者サロン交流会を行っています。患者サロン交流会では、がんに関する話題を中心に病院で働く医師や看護師、薬剤師などの専門職が話をさせていただき、その後みな様で意見交換会のような交流の場を設けております。

昨年度から患者サロン交流会は毎月開催させていただき、今年度は第3火曜日（★8月のみ第4火曜日）に毎月予定となりました。また、会場は昨年度と同様に三重中央医療センター2階の地域医療研修センター（会場案内は開催当日に職員を配置する予定です）で開催する予定をしました。

令和7年度は下記表のような計画となっております（日時、内容が変更となる場合がありますので、その都度のご確認をお願いします）。参加費は無料、参加の予約は必要ありません。開催の案内は院内の掲示や三重中央だより、当院ホームページなどで案内させていただきますので、ご確認いただければと思います。

みな様のご参加お待ちしております。

三重中央だより 交流会

検索

年間計画

開催日	担当	テーマ
5月20日(火)	看護師	がんを防ぐための12カ条
6月17日(火)	歯科衛生士	口内保清すること（実演有り）
7月15日(火)	栄養士	食事の工夫 ー夏編ー（仮）
8月26日(火)★	医師	婦人科がんについて
9月16日(火)	薬剤師	がん緩和医療での薬剤師の役割
10月21日(火)	臨床心理士	人と話すこと
11月18日(火)	理学もしくは作業療法士	寒い時期の身体のほぐし方（実演あり）
12月16日(火)	栄養士	食事の工夫 ー冬編ー（仮）
1月20日(火)	歯科衛生士	口内保清すること（実演有り）
2月17日(火)	看護師	アピアランス（外見）ケア
3月17日(火)	MSW	内容未定

★問い合わせ先★

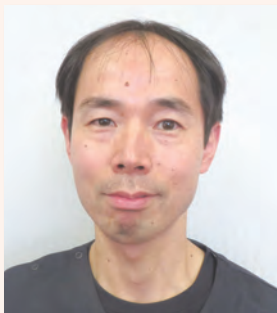
三重中央医療センター 患者支援センター

がん相談支援室 担当：中村、三好

TEL：059-259-1211（代）

耳鼻咽喉科からのご案内

耳鼻咽喉科 西田 幸平



～歯性上顎洞炎について～

耳鼻咽喉科では、耳・鼻・のど・頸部の疾患に幅広く対応しております。当院は、鼻科手術研修認可施設であり、特に鼻副鼻腔疾患の診断と治療に力を入れており、多くの内視鏡下鼻副鼻腔手術を行っています。手術を行う契機となる疾患に、歯科領域と関連の深い「歯性上顎洞炎」があります。適切な診断と治療が求められる疾患の一つです。今回は、歯性上顎洞炎の原因、症状、診断、治療法について解説します。

歯性上顎洞炎とは

上顎洞は、上顎骨内にある副鼻腔の一つであり、鼻腔とつながる空洞です。歯性上顎洞炎は、上顎の歯の炎症や感染が原因となり、上顎洞に波及して発症する副鼻腔炎の一種です。特に、上顎の第一大臼歯、第二大臼歯、時に小臼歯の感染が原因となることが多く、むし歯や歯周病、歯根嚢胞、抜歯後の感染、インプラント治療後の合併症などが引き金となります。

症状

歯性上顎洞炎の主な症状は以下の通りです。

- ・頬部痛や圧痛：特に片側性の頬の痛みが特徴的です。
- ・鼻閉や鼻漏：黄色や緑色の膿性鼻漏が出ることが多いです。
- ・後鼻漏や咳：膿性鼻漏が喉に流れ込み、咳の原因になることもあります。
- ・歯の痛みや違和感：原因歯に疼痛や違和感を伴うことがあり、歯科的な処置歴がある場合は特に注意が必要です。

診断

診断には、患者の病歴や症状の詳細な問診が重要です。特に「最近、上顎の歯の治療を受けたか」「歯の痛みがあったか」などの情報が診断の手がかりとなります。

- ・鼻内視鏡検査：中鼻道の膿性鼻汁の有無を確認します。
- ・X線検査（歯科用パノラマ、単純レントゲン）：上顎洞の混濁や液面形成を確認します。
- ・副鼻腔CT検査：歯性感染による炎症の広がりや、原因歯の特定に有用です。歯根のう胞が上顎洞と交通している所見があれば原因歯と考えられます。

治療

歯性上顎洞炎の治療は、原因歯の治療と副鼻腔炎の治療を並行して行うことが原則です。

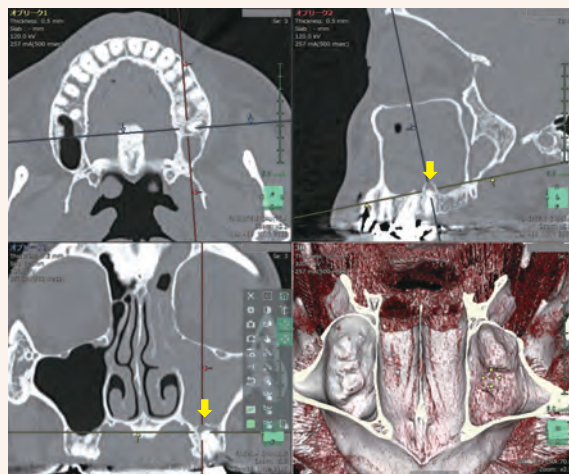
1. 抗菌薬治療：急性炎症に対して、細菌感染を抑えるために抗菌薬を投与します。
2. 歯科的処置：原因歯の抜歯や根管治療が必要になることがあります。根管治療は地域の歯科医院にお願いしています。
3. 鼻副鼻腔手術：歯科治療後あるいは歯科治療と並行して行います。原因歯の動揺が無い場合は抜歯をせずに済むことがあります。その場合、全身麻酔下の内視鏡下鼻副鼻腔手術の際に歯科医師立ち会いで、上顎洞底部の歯根のう胞摘出、歯根端切除を追加することで、根治を目指します。

当院への紹介・受診のお願い

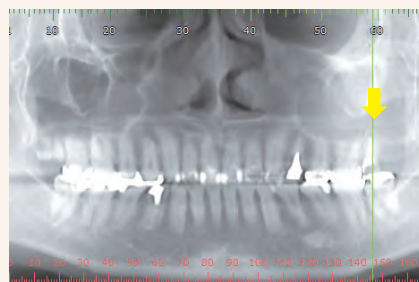
歯性上顎洞炎は、歯科と耳鼻咽喉科の連携が重要な疾患です。以下のようなケースでは、当院耳鼻咽喉科、歯科口腔外科への紹介・受診をご検討ください。

- ・歯科治療後も上顎洞炎の症状が続く場合
- ・歯科的な原因が疑われるが、診断や治療方針の確定が難しい場合
- ・抗菌薬治療に反応せず、症状が長引く場合

当院では、CTを含む詳細な画像診断を行い、耳鼻咽喉科と歯科・口腔外科が連携して、最適な治療を提供できるよう努めておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。



図：歯根のう胞（右上7）のCT所見（矢印）



図：歯根のう胞部のパノラマ写真（CTと同一症例）

「里山こころの便りー榊原の窓から」

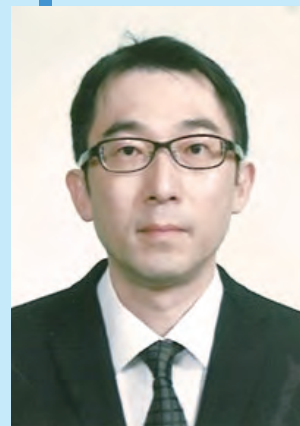
不眠症の治療

不眠症の治療には薬物療法と非薬物療法の二つのアプローチがあり、単に「眠れないから睡眠薬を使う」という考え方はよくありません。特に、ベンゾジアゼピン系睡眠薬の安易な使用は、依存や副作用のリスクが高く推奨されません。治療の基本として、まず生活習慣の改善を行い、それでも不眠が持続する場合に適切な薬物療法を検討することが重要です。

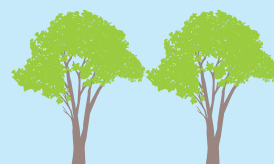
薬物療法では、メラトニン受容体作動薬、オレキシン受容体拮抗薬、ベンゾジアゼピン系睡眠導入剤などが用いられます。脳内の視交叉上核は、1日の睡眠・覚醒サイクルを調節する「体内時計」の役割を果たしています。メラトニン受容体作動薬は、この視交叉上核にあるメラトニン受容体を刺激し、自然な睡眠を促進する作用を持ちます。一方、オレキシンは脳内で覚醒を維持する物質です。オレキシン受容体拮抗薬は、このオレキシンの作用をブロックし、覚醒状態から睡眠状態へと移行しやすくすることで、自然な睡眠を促します。これらの薬剤は、ベンゾジアゼピン系薬剤と比べて依存性が少なく、持ち越し効果や筋弛緩作用も軽く、高齢者でも使いやすいと言えます。

一方、ベンゾジアゼピン系は、優れた睡眠作用を持ちますが、耐性・依存を生じやすく、持ち越し効果、筋弛緩作用による転倒リスク、認知機能障害、呼吸抑制、反跳性不眠などの副作用が問題視されます。

最後に、不眠症治療において最も重要なのは、安易に睡眠薬へ依存しないことです。まずは生活習慣の改善が推奨されます。例えば、朝食を摂る、適度な運動をする、昼寝を30分以内に抑える、就寝前にブルーライトを避ける、眠くなってから床に入るなどの工夫が重要です。また、不眠にこだわりすぎず、適切な睡眠習慣を身につけることが、長期的な不眠の改善につながります。

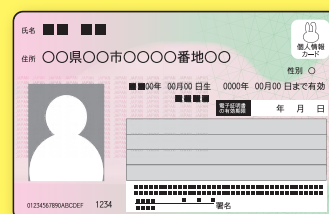


榊原病院 院長
鬼塚俊明



当院では厚生労働省所管の医療機関として、マイナンバーカードを健康保険証として利用することを推奨しております

保険証確認の際にはマイナンバーカードの提示をお願いします



独立行政法人
国立病院機構

編集
後記

別れと新しい出会いの春。院内もフレッシュな空気に包まれる季節です。私事ですが両親は老老世帯で一気に体調を崩し介護保険は時間がかかる現実と直面しています。同じ悩みの患者様ご家族を深く想う体験です。両親から人が老いることや 話せる 笑える… 日常のすべてが当たり前ではなく尊い時間と教えられ感謝しています。希望の春です。体調など辛いこともあるかもしれませんがワクワク楽しくお過ごしください。

(ハッピーまこ)

発行所

三重中央医療センター
院長 下村 誠

三重県津市久居明神町2158番地5
TEL. 059-259-1211
<https://miechuo.hosp.go.jp>



三重中央医療センター
インスタはじめました

病院イベント、スタッフの日常、医学情報の日常などを発信します(^o^)



三重中央医療センター【公式】
アカウント: miechuomc

●●● 三重中央医療センター連携医療機関紹介 ●●●●●●●

み や た 眼 科

<https://mie-miyata-ganka.com/>



津市河芸町にて20年以上にわたり地域の眼科医療を支えてこられたよしだ眼科様を承継し、2024年5月に妻と共に開院させていただきました。当院は、白内障手術に加えて硝子体手術にも対応しております。外来診療においては、丁寧な診療、わかりやすいご説明を心がけ、明るく親しみやすいクリニックを目指してお

ります。三重中央医療センターの各科先生方にもご指導いただき、微力ながら地域医療に貢献できるよう努めさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

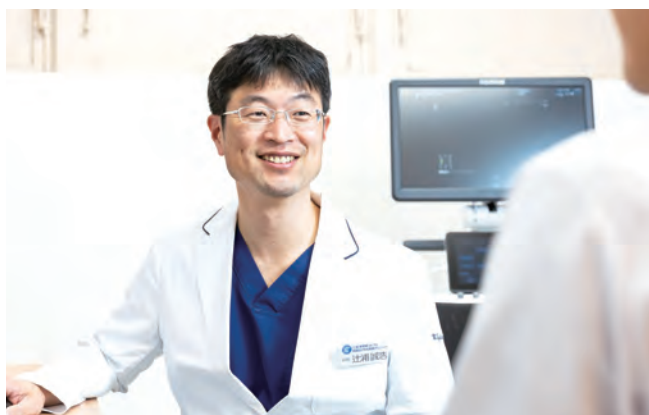
院 長：宮田 良平
副 院 長：宮田 真衣
住 所：〒510-0303 津市河芸町東千里260-3
電 話：059-244-0880 FAX：059-244-0881
診療科目：眼科
休 診 日：土曜日・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9：00～12：00	○/☆	○/☆	○	○	○	△	△
15：00～19：00	○	○	○	○	○	△	△

☆：日帰り手術

三重駅前つじうら胃腸肛門内視鏡クリニック

<https://www.tsujiura-naishikyo.com/>



2023年12月5日、津駅東口の第一ビル2階に「三重駅前つじうら胃腸肛門内視鏡クリニック」を開院しました辻浦 誠浩（つじうら まさひろ）と申します。2001年京都府立医科大学を卒業しまして、2年間の米国研究留学・3年間のがん研有明病院胃外科での臨床経験などを経て、2021年から妻の地元でありました津市に移住、この度の開院に至ります。

だけでなく、一般内科診療や健診・予防接種など幅広く頑張っていこうと思っております。働く世代の方にも受診していただけるように平日20時・日曜午前の診療も行っております。地域医療に貢献すべく頑張っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

院 長：辻浦 誠浩
住 所：〒514-0009 三重県津市羽所町345番地 第一ビル2階
電 話：059-264-7775
診療科目：内科・外科・消化器内科・内視鏡内科・肛門外科
休 診 日：木曜日・祝日
※土曜日・日曜午前も診療いたします

診療時間	月	火	水	木	金	土・日	祝日
9：00～12：00	○	○	○	△	○	○	△
17：30～20：00	○	○	○	△	○	△	△

※13時～17時は検査・手術です（予約必要）
△土曜日の検査・手術は12時～16時です

これまでの経験をいかした日帰り手術や内視鏡検査

医療法人スワン津西眼科クリニック

<https://www.224.swan-kg.com/>



当院は、松阪市にある「カイバナ眼科クリニック」の分院として2024年6月、津市野田に開院いたしました。

眼科に行きたくても交通手段がない方や眼底検査の際など、安心して受診いただけるようご自宅まで無料送迎を行っております。

当院は、一般的な眼科診療に加え、眼瞼下垂手術に

も力を入れています。

また、白内障・緑内障の手術は、本院のカイバナ眼科クリニックと連携して行っております。

三重中央医療センターの先生方やスタッフの皆様と連携を取りながら、よりよい医療を提供していく所存です。今後ともよろしくお願いいたします。

院長：白石 史朗
住所：〒514-0826 三重県津市野田33-9
電話：059-253-4555 FAX：059-253-2221
診療科目：眼科
休診日：木曜日・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:30～12:30	○	○	○	△	○	○	△
14:30～18:30	○	○	○	△	○	△	△

△土曜日午後は14:30～17:00

津城山さとうクリニック

<https://tsu-sato-cl.com>



津城山さとうクリニックは、AEONタウン津城山1階に2024年4月に開院致しました。専門分野は消化器で胃カメラ、大腸カメラを行っております。傷の処置や小外科手術にも対応しております。また、専門外の

ご相談も気軽にしてください。

詳しくは当院のホームページをご確認頂ければ幸いです。

院長：佐藤 敏昭
住所：〒514-1112 三重県津市久居小野辺町1130-7 (イオンタウン 津城山店 1F)
電話：059-271-7077
診療科目：内科・消化器内科・外科
休診日：水曜日・日曜日・祝日

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:30	○	○	△	○	○	○	△
13:00～15:00	☆	☆	△	☆	☆	☆	△
15:30～19:00	○	○	△	○	○	△	△

○一般診療 △土曜日午後は15:30～18:00
☆胃・大腸カメラ検査（要予約）



外来診療担当表

●初診及び予約のない再診の方の受付時間は8:30~11:00までです。
●医師の人事異動・出張等により臨時に代診（休診）となる場合があります。

2025.4.1 現在

診療科名等			月	火	水	木	金
初 診 内 科 (初診・予約外)	1 診		井端 英憲【呼】	内藤 雅大【呼】	田中 淳子【循】	渡邊 典子【消】	後藤 浩之【糖】
	2 診		新谷 卓也【循】	福岡 秀介【循】	井田 紗矢香【糖】	岡戸 亮【循】	岡崎 貴大【循】
	3 診		松嶋 竜太郎【消】	倉田 一成【消】	宮田 徹也【消】	野田 悠介【消】	葛原 正樹【消】
	4 診		森田 大智【呼】	宗吉 佑樹【糖】	坂倉 康正【呼】	西村 正【呼】	垂見 啓俊【呼】
再 診 内 科 (再診予約のみ)	呼吸器内科	5 診				井端 英憲(午後再診)	
		6 診		井端 英憲	井端 英憲	午前 内藤 雅大【呼内】 午後 中村 洋【三重大】 午後 中村 洋【膠】	久留 仁【呼】
	(整形)	1 診		藤本 源			
		2 診	垂見 啓俊				
	循環器内科	5 診	田中 淳子	岡戸 亮		福岡 秀介	福岡 秀介
	消化器内科	7 診	葛原 正樹	宮田 徹也	渡邊 典子	松嶋 竜太郎	倉田 一成
	内 科	8 診	岡崎 貴大【循】	新谷 卓也【循】	後藤 浩之【糖】	井田 紗矢香【糖】	新谷 卓也【循】
		9 診	後藤 浩之【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史【糖】	田中 剛史(初診)【糖】	田中 剛史【糖】
	10 診	坂倉 康正【呼】	井田 紗矢香(1,3週) 後藤 浩之(2,4週)【糖】	内藤 雅大【呼】	三重大学医師【糖】	岡野 智仁【呼】	
	(泌尿器)	1 診	宗吉 佑樹【糖】				
		2 診					
	(整形)	2 診		西村 正【呼】			
	腎臓内科(内科6診)		村田 智博				
	肝臓内科(内科5診)				吉川 恭子(1,3週)【消】		
(整形3診)					吉川 恭子【消】		
ペースメーカーチェック(14ブロック)		ペースメーカーチェック(毎月第1月曜日午後)			ペースメーカーチェック(毎月第1木曜日午前)		
脳 神 経 内 科	1 診	北川 長生	北川 長生	北川 長生	有川 茂雄	林 理絵	
	2 診	大内 智洋	有川 茂雄	林 理絵	大内 智洋	吉丸 公子	
	心外				松岡 知也		
	呼外			松岡 知也			
小児科・新生児科 (初診・再来初診は紹介のみ) (初診以外は完全予約制)	午 前	1 診	井戸 正流(初診)	櫻井 直人(初診)	井戸 正流(初診)	田中 滋己	田中 滋己(初診)
		2 診	小川 昌宏(2,4週) 大森 あゆみ(1,3,5週)	小川 昌宏	内菌 広匡(2,4週) フォローアップ健診	内菌 広匡	大槻 祥一郎
		3 診	田中 滋己	親子支援	代 診	小川 昌宏	北村 創矢(予約)
		4 診(発達外来)	杉野 典子	杉野 典子	杉野 典子	杉野 典子	
	午 後	1 診	小児外科医師	2週間・1ヶ月健診	内菌 広匡	田中 滋己(1,3,5週) 櫻井 直人(2,4週)	大森 あゆ美(1,3,5週) 佐々木 直哉(2,4週)
		2 診	小児神経外来 内菌 広匡(2,4,5週)		佐々木 直哉(1,3,5週)	内菌 広匡(1,3,5週)	成長外来
		3 診	小川 昌宏(1,3週)	NICU連携 心エコー外来(1,3週)	小川 昌宏		シナジス外来
		4 診(発達外来)	杉野 典子	杉野 典子	杉野 典子	杉野 典子	
消 化 器 外 科	1 診(初診)	湯浅 浩行	辰巳 亜衣	草深 智樹	信岡 祐	川北 航平	
	2 診(予約)	信岡 祐	山路 隆斗	水上 拓哉	林 麻美	湯浅 浩行	
緩和ケア外来(予約・紹介のみ)							安達 勝利
乳腺外科(予約のみ)			外科2診				野呂 綾
整 形 外 科 (紹介のみ)	1 診	田中 雅		山口 敏郎		田中 雅	
	2 診	山口 敏郎		森川 正和		今野 千尋	
	3 診	森川 正和		今野 千尋			
形成外科 診療時間 9:00~11:30 (初診は紹介状持参) ※初診予約は地域医療連携室より	呼外1診	細見 謙登(三重大学医師) (第4週はオペ日の為、休診)					
	脳外2診			石浦 良平(三重大学医師) (第2週はオペ日の為、休診)			
脳神経外科	1 診(初診)	石田 藤麿	山中 拓也	池澤 宗成	深澤 恵児	山本 陽子	
	2 診(予約)		石田 藤麿		池澤 宗成(午前)	深澤 恵児	
脊椎・脊髄外科 (予約・紹介のみ)			脳外2診			池澤 宗成(午後) (初診及び再診は13:00~15:00)	
呼 吸 器 外 科			1 診	午前：安達 勝利 午後：渡邊 文亮		渡邊 文亮	安達 勝利
心臓血管外科			浦田 康久		佐藤 友昭		日置 巖雄
皮膚科(初診は紹介状のみ・完全予約制)			中西 朝子	三重大学医師	中西 朝子	三重大学医師	中西 朝子
泌 尿 器 科	1 診	手術日	長谷川 嘉弘(初診)	加藤 雅史(初診)	長谷川 嘉弘(初診)	長谷川 嘉弘	
	2 診	手術日	荒瀬 栄樹	手術日	荒瀬 栄樹	荒瀬 栄樹	
	整形3診(火・金曜日)						
	整形1診(木曜日)		服部 優奈		服部 優奈	服部 優奈(初診)	
産科・婦人科	午前	1 診	村上 菜々子(初診)	山口 恭平	榎本 尚助(初診)	榎原 洸太(初診)	下村 優莉奈(初診)
		2 診(婦人科再診)	高橋 和哉	高橋 和哉(初診)	榎原 洸太	村上 菜々子	交代制
		3 診(産科再診)				吉村 公一	
		4 診(助産師外来)		毎日、完全予約制(担当は交代制)			
	午後	1 診(産科再診)	村上 菜々子	高橋 和哉(初診)	榎本 尚助	榎原 洸太	下村 優莉奈
		2 診(婦人科再診)	高橋 和哉	山口 恭平	榎原 洸太	村上 菜々子	交代制
		3 診		産後一ヶ月健診		吉村 公一	
		4 診		毎日、完全予約制(担当は交代制)			
眼 科			乙田 泰志	乙田 泰志	乙田 泰志	三重大学医師	乙田 泰志
耳 鼻 咽 喉 科	午前(初診)		西田 幸平/乙田 愛美	伊藤 由紀子	西田 幸平/乙田 愛美	西田 幸平	
	午前(再診予約のみ)	伊藤 由紀子	西田 幸平/乙田 愛美		西田 幸平/乙田 愛美	伊藤 由紀子/西田 幸平	
放 射 線 科	画 像 診 断	初瀬 耕	初瀬 耕	初瀬 耕	初瀬 耕	初瀬 耕	
	放 射 線 治 療 (事前予約のみ)	午前 午後	二見 友幸				
歯科・歯科口腔外科	午前	柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子		柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子	柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子		
	午後	柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子	柳瀬 成章/三重大歯科医	柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子	柳瀬 成章/ 若林 宏紀/加納 慶子	柳瀬 成章/若林 宏紀	
看護外来(予約のみ)			第1月曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	第2・3火曜日 透析予防外来 がん看護相談外来	糖尿病外来 がん看護相談外来	ストーマ外来 がん看護相談外来	フィットケア外来 がん看護相談外来

不整脈専門外来	形成外科外来	いびき・無呼吸検査	タバコ障害・COPD精査	ものわすれ外来	未破裂脳動脈瘤の相談	水頭症外来
月・火曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月曜日 午前診療	月・火・水・木・金曜日 午前診療	金曜日	月曜日 午後診療	木曜日 午前診療
循環器内科(新谷)	形成外科(細見/石浦)	呼吸器内科	呼吸器内科	脳神経内科(吉丸)	脳神経外科(石田)	脳神経外科(深澤)
脊椎・脊髄外科専門	肺病・良性肺腫瘍・ 気胸・縦隔腫瘍・膿胸	助産師外来	おっぱい外来(予約)	乳腺外科(予約)	膠原病内科	
木曜日(13時~15時) (要予約・紹介)	火・木・金曜日 午前診療	月・水・木・金曜日 午前午後診療 火曜日 午前診療	火曜日 午後診療	金曜日 午後診療	木曜日	
脊椎・脊髄外科(池澤)	呼吸器外科	産 科		乳腺外科(野呂)	三重大学医師(中村)	